

EDMILSON FUNDS ASIA

エジミウソンファンズ・アジア
活動報告 2022



FUNDAÇÃO
EDMILSON
NOSSO SONHO É VIRAR O JOGO



Contents

目次

代表挨拶	3 - 4
事業報告	5 - 10
▶ オープニングイベント	
▶ 講演	
▶ サッカークリニック	
▶ パブリックビューイング	
▶ クラウドファンディング	
▶ フットボールジャーニー	
サッカークリニック参加者の声	11
受給者の声	12





Message
代表挨拶

エジミウソンファンズ・アジア
代表理事 林 善徹

エジミウソンファンズアジア代表理事の林です。
設立1周年を迎える事ができました。
支援して頂いた全ての方へ感謝致します。

2020年、私たちはコロナの影響により失業者が急増するという
深刻な社会問題を目の当たりにしました。
それに伴い、経済的困難により習い事を止めざるを得ない子供達の悲しい姿に直面しました。

その時の胸が締め付けられる想いと、何か自分に出来る事がないのかと考えた時、
私は最も信頼できる友人であるエジミウソンに連絡をしました。

彼は即座に子供たちを支援する手段を模索し、
その結果、このエジミウソンファンズアジアが誕生しました。

私たちのプロジェクトに共感し、協力して下さった多くの企業、個人の皆様、
そしてサッカー関係者の皆様の支援により「エジミウソン奨学金」を設立。
子供達に援助を提供できるようになりました。

私たちの使命は「子供達の夢や目標を育て、彼らが素晴らしい存在になる」為の
サポートを続けていく事です。

今後もひとりでも多くの子供達を支援出来るよう
努力・精進して参ります。

引き続きご指導・ご鞭撻の程何卒宜しくお願いいたします。



BUSINESS REPORT 事業報告

2022.5.4

Opening Event

設立イベント

経済的な理由でサッカーを続けることが困難な子どもたちの現状を伝えるため、記者会見を開きました。

当団体の目的、活動内容、部活や習い事を経済的な理由で辞めた保護者と子どもの調査結果（調査協力：武蔵野大学教授 佐藤大吾さん、高松宏弥さん）を発表し、賛同人やゲストとして、渋谷区 長谷部区長、作家 乙武洋匡さん、NPO法人キッズドア代表 渡辺由美子さんからメッセージを頂きました。





BUSINESS REPORT
事業報告

2022.9.25

Conference

エジミウソン氏講演会

2022年9月25日に箱根で開催されたJCIの第35回国際アカデミーにて、エジミウソンが講演を行いました。講演では、ビジョンを持つこと、恐れを持たないこと、愛することの3つについて、参加者に伝えるとともに、国際アカデミーのテーマとなっていた「Pay it Forward」について、弊団体の立ち上げの経緯や今後の活動についてご説明をしました。世界中から参加されたJCIの皆様が持つビジョンや愛をより社会に還元していくために、弊団体を活用することで、その第一歩を踏み出す恐れを軽減することが可能だとお伝え致しました。





BUSINESS REPORT
事業報告

毎月開催

Soccer Clinic

サッカークリニック

2022年2月より毎月、小学生向け無料サッカー教室を神奈川県川崎市にて開催しています。

エジミウソンの故郷であるブラジルのサッカー育成メゾットと簡単なポルトガル語を取り入れたレッスンを、子どもたちは実際にブラジルに行ったことのあるコーチたちから受けました。サッカー経験者から未経験者まで、また低学年や高学年関係なく全員が楽しみながら参加できるよう練習内容を考慮し、それにより子どもたちは皆で笑顔で声を掛け合いながら楽しくサッカーに取り組み、上達し、また参加したいとのお声を多数いただきました。





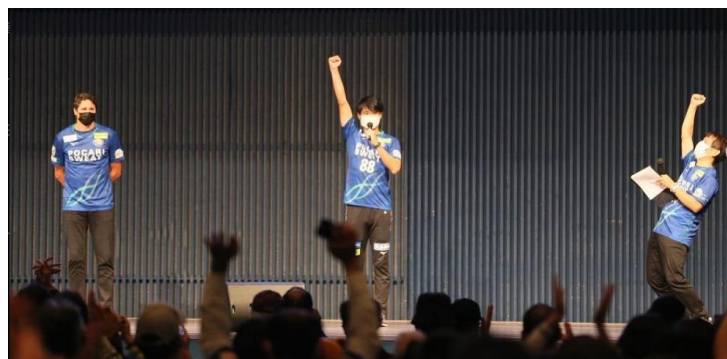
2022.10.8

Public viewing Guest

パブリックビューイングゲスト

2022年10月8日にアスティとくしまでの「明治安田生命J2リーグ第40節 V・ファーレン長崎 - 徳島ヴォルティス」のパブリックビューイングイベントに弊団体理事であり、徳島ヴォルティスのアンバサダーでもある青山隼とともにエジミウソンも参加しました。

試合開始前には、エジミウソンの日本との縁、そして選手としての成功につながる出来事、弊団体を通じて、子供たちの夢をサポートしていく理由と想いについて、徳島ヴォルティスのサポーターの皆さまにご説明をさせていただきました。



成立

元ブラジル代表 エジミウソンが
生まれた理由がここにある。

世界中の子どもが

サッカーを諦めない世界を作る
100ドルが生んだ、世界のスター エジミウソン

ACTIVITY REPORT

活動報告

2022.5.4~8.2

Crowdfunding

クラウドファンディング

経済状況を理由に部活や習いごとを辞めざるを得ないご家庭への支援のために、2022年5月4日-8月2日の期間でクラウドファンディングに挑戦。

総支援者数130人、総支援金額2,680,000円を達成いたしました。

単なる資金調達だけではなく、クラウドファンディングのページの総PV数が6,000を超え、団体の認知等にも繋げることに成功し、集まった資金は子どもたちへの給付型奨学金などへ充当させていただきました。

最終的に奨学金を給付できたご家庭は3世帯に留まったため、2023年度へ繰り越し、より多くのご家庭を支援してまいります。

支援総額

2,680,000円 目標金額 2,500,000円

支援者 募集終了日

130人 2022年8月2日

フォローする

プロジェクトは成立しました！

ひな

22/08/02

私の生まれ育った村では経済的な理由により選択肢が限られていました。球技をするにも球が高級品で、村にあるポロポロの球を皆んなで使いまわし、スポーツをしたくても靴が高くて買えず裸足。そんな状況でした。夢と希望を持つ子供が増えますように、また子供たちがその夢を叶えていける環境づくりの助けに少しでもなれたら嬉しく思います。活動応援しています！スポーツで世界を平和に！(´ω´)！
From jungle



エジミウソンファンズ・アジア ひなちゃん引き続きご支援ありがとうございます！！このプロジェクトを絶対に成功させ、子どもたちの可能性をより広げられるように、サポートを募っています！

22/08/02

...

Football Journey

～人生のみちしるべ～

厳しさを味わったからこそ、
今の自分がある。



日本女子代表
長谷川 唯



BUSINESS REPORT
事業報告

SNS/note

Football Journey フットボールジャーニー

経済的理由でスポーツを続けられない子どもたちへの経済的支援に加え、Footballが持つ本質的な力(心に希望の火を灯す)を信じ、それを発信する使命がエジミウソンファンズ・アジアにはあると考えています。

より火力を持つ素晴らしい方々にインタビューやコメントをいただき、一人でも多くの子どもたちや親御さんに届けることで心に勇気と希望を届けられると考え2022年クラウドファンディングと同時にスタートし、これまで約30名の方々のストーリーやメッセージをご紹介させていただきました。

2023年はさらに多くの方々のメッセージを掲載していきます。



Football Journey 青木 純 ~サッカーを通じて出会った最高の仲間...
サッカーを通じて、うまくいかない時でも協力し続けること、思いやりの方針を持つこと、親への感謝。



Football Journey 甲斐 翔大 ~僕は今後も大好きなサッカーを楽...
僕がサッカーを始めたきっかけは、縁に尽きます。僕の父親が僕が小さい頃にフットサルシューズを買っていて、...



Football Journey 西宮 倚彦 ~新たな次世代が、活気溢れる素晴らしい...
中学で2年連続日本代表に選出されたサッカー。そこから約10年後の今、かつての思い出のメンバーとの再会を...



Football Journey 高倉 秀輝 ~仲間を信頼し、心から感謝し、絶対に...
高校の4年5年時から、大学4年までサッカーをやってきました。ボクシングほつとアワード、点をとるの、



Football Journey 根本 久志 ~大好きなサッカーが出来ていることの...
1988年にフロンティア実業高校が設立した学校に入学した際、当時から校長として親しまれたサッカーと出...



Football Journey 一般社団法人 幸年 明マチュアライフ協会代表理事...
私がサッカーを始めたのは中学生の時、今から40年近く前、 陸上、土曜の午後17時に練習クラブの、



Football Journey 藤野 弘 ~今まで当たり前のようにボールを蹴って...
1999年1月17日午前9時46分、北海道の大地豊により多くのものが変わりました。私は当時大学生で、高校に、



Football Journey プロサッカー選手 梅崎 司 ~挑戦する場所を子供...
僕がサッカーと出会ったのは小学 5年生の時です。サッカーと出会って、すぐにこのスポーツの魅力がすぐに、



Football Journey 外科医 山本海介 ~サッカーが、様々なことに挑戦...
高校から始めたサッカー。高校卒業してからは、いくつかの職に就き、やらされている仕事に悩まされて、



note https://note.com/brainy_elk790/

Voice

サッカークリニック参加者の声

周りの子はみんなサッカーをしている中、うちの息子はやる気を見せなかったのですが、無理矢理申し込んでみました。結果、参加して本当に良かったです！息子の知られざる一面が見れました！あんなに体力もあり、初心者なのに上手にやっていたと親ながら思いました。この機会がなければ分らなかったこと、本当に感謝しています。

コーチたちが熱心に教えてくださり、子どもたちが楽しくサッカーに取り組めたことに感謝致します。今後も参加させていただきたいです。

子どもたち自身がとても楽しめたようなので、それが何よりでした。またぜひ参加したいと自ら言っています。傍らで見ていた私もまた参加させてあげたいと思いました。

本当に楽しかったみたいで、その日からサッカーの話ばかりするようになりました。学校の作文にも、サッカーをたくさんやりたいです！ドリブルが上手になりたいです！と書いていて、本当にサッカーやりたいのだなと実感しました。

参加した子どもが楽しめたのはもちろん、親も見ていてとっても楽しかったです。こんなに素敵なイベントに参加させてくださりありがとうございました。



Voice

受給者の声

2022年度は3世帯に
奨学金を支給することができました。
2023年度へ繰り越し、
より多くのご家庭を支援してまいります。

小学4年生・女の子からのメッセージ

サッカーがもっともっと上手くなって
なでしこジャパンで活躍できるように
学校のサッカークラブで練習を続けて、
合宿にも参加したいです。
お母さんが、新しいサッカーシューズと
ボールを買ってくれたので嬉しかったです。

小学4年生・男の子からのメッセージ

今回は助けてもらってありがとうございました。
心配しないでサッカーを沢山できることが嬉しいです。
今年はサッカーチームで公式戦に出て、沢山点を取って
活躍します。たくさんの人に応援してもらっていることを
忘れないで沢山練習して、勉強も頑張ります。

小学4年生・男の子からのメッセージ

世界一うまいサッカー選手になるために奨学金で、
サッカースクールと学校のサッカークラブの練習に使いたいです。
あと、合宿にも参加して頑張りたいです。
公式戦でゴールを決めたいです。